みんなのFUJISAN 地球フェスタ WA 2023
富士山・東京発世界平和プロジェクト

開催実施報告書

－ 美しい地球と和の心を子ども達に❤ －

FUJISAN地球フェスタWA実行委員会

開催概要

■名　称　　みんなのFUJISAN地球フェスタWA 2023
富士山・東京発世界平和プロジェクト

■テーマ　　「美しい地球と和の心を子ども達に！」をテーマに、下記の3つの目的を柱にフェスタに関わる事業を行います。

1．世界を救う 日本の稲作漁労文化
2．未来の子ども達に残したい、美しい地球と世界平和に繋がる和の生き方
3．地方の創生

■各種行事

親子稲作体験 山梨県開催	と　き：2023年4月中旬～9月中旬頃まで ところ：富士吉田市農村公園内田んぼ
親子稲作体験 東京都開催	と　き：2023年6月中旬～10月中旬頃まで ところ：稲城市坂浜の田んぼ
ピースセレモニー	と　き：2023年8月8日(火) ところ：富士山太神宮憩いの広場／駐車場
子ども竿燈・神輿渡御	と　き：2023年 9 月10日(日) ところ：富士山を囲む神社仏閣
愛のメッセージリレー	と　き：2023年10月14日(土) ところ：富士山を囲む国道および各施設
チャリティイベント	と　き：2023年12月9日(土)～10日(日) ところ：池袋西口公園野外劇場

※夏休み期間には、子どもサミット大使館表敬訪問、また関連イベントとして全国各地にて親子稲作体験お田植え祭・収穫祭を実施致しました。

■各種プロジェクト

応援メッセージボード
命の凧揚げ大会　連凧でつなぐ世界のWA
折り鶴で繋ぐ世界の平和
みんなの富士山(富士塚)をつくろう！
1000万人の稲づくり　一鉢運動！

■主　催　　FUJISAN地球フェスタWA実行委員会

名誉総裁　：旧宮家 朝香宮　朝香 誠彦
大会会長　：髙橋　勝浩(稲城市長)
大会副会長：磯　一昭（豊島区議会議員）
実行委員長：渡邉　政男(NPO法人 地球と共に生きる会　理事長)

全国各地で行われる親子稲作体験

地球環境米米フォーラムとの出会い

2000年5月31日、理事長が北海道深川市で行われた第二回地球環境米米フォーラムに参加されました。（主催：地球環境平和財団）
米米フォーラムの創設者 高円宮憲仁殿下がご提唱された「天皇米は地球を救う！」は当会の活動目的そのものであり、そのとき天皇米の苗をいただかれたことがきっかけで、当会は20年超ずっと稲作を続けてまいりました。
現在も毎年、全国各地の農家さんと一緒になって親子稲作体験お田植え祭・収穫祭を計画し、これまで22ヶ所の地域で開催してまいりました。

高円宮殿下
（オープニングスピーチの様子）

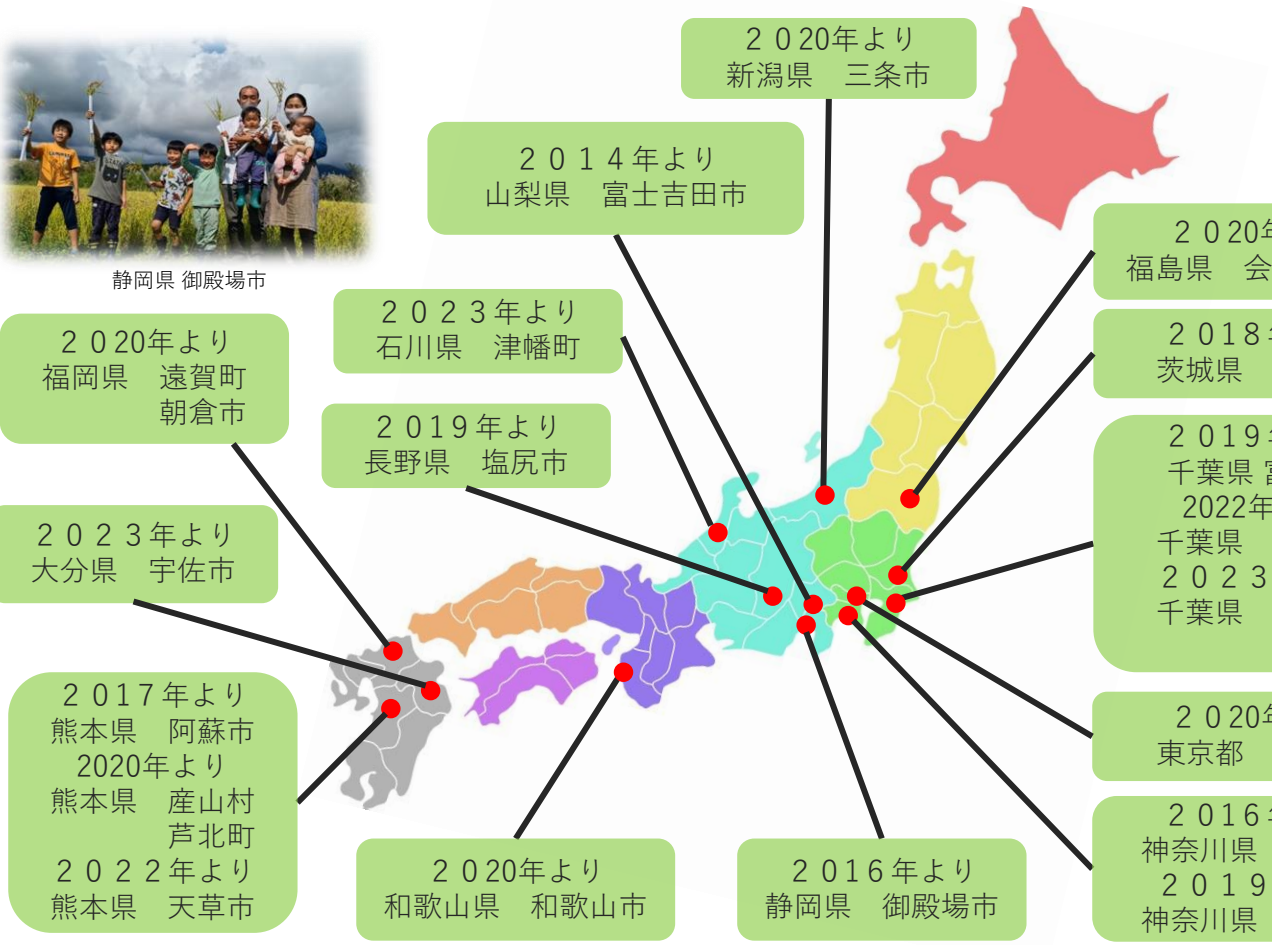
神奈川県 愛川町

神奈川県 厚木市

千葉県 富津市

福島県 会津美里町

静岡県 御殿場市



熊本県 天草市

福岡県 朝倉市

和歌山県 和歌山市

千葉県 睦沢町

親子稲作体験 山梨県開催

令和5年４月～9月　　富士吉田市のお田んぼにて

【実施報告】四股踏み祭(4/23)　　お田植え祭(5/21)　　収穫祭(9/24)

●祭事委託：富士山太神宮

●四股踏み参加校：都留第一中学校相撲部、忍野中学校相撲部

●駐日大使館：カメルーン共和国、クロアチア共和国、ドミニカ共和国、ガーナ共和国、ギリシャ共和国、ハンガリー、ハイチ共和国、コソボ共和国、レソト王国、リベリア共和国、リトアニア共和国、マラウイ共和国、ミャンマー連邦共和国、ナミビア共和国、ナイジェリア連邦共和国、パキスタン・イスラム共和国、ポーランド共和国、ルワンダ共和国、スーダン、シリア・アラブ共和国、トルクメニスタン、ウクライナ、ジンバブエ共和国、カメルーン共和国、ハイチ共和国、

●参加者数：約700名

●奉納演芸：しらいみちよ(歌)、地球フェスタダンスチームwith田の神さぁ人(踊り)

4/23　水引き・四股踏み祭

5/21　お田植え祭

9/24　収穫祭

親子稲作体験 東京都開催

令和5年6月～10月　　稲城市坂浜のお田んぼにて

【実施報告】お田植え祭(6/11)　　収穫祭(10/9)

●祭事委託：富士山太神宮
●早乙女：応募者
●駐日大使館：パキスタン・イスラム共和国、ウクライナ
●参加者数：約200名
●奉納演芸：地球フェスタダンスチームwith田の神さぁ人、Action Club Katsu☆Kids

6/11　お田植え祭

10/9　収穫祭

1000万人の平和の祈り

10 million people pray for peace

■応援メッセージボード　（2014年～）

参加状況総計 14,441枚／338,090名
※コロナ禍前の2019年10月14日迄
世界平和を願い、国境も人種も言葉の壁も乗り越えて、一つの大きなWA(和・輪・環)を広げたいという思いから、2014年の初開催時、一枚の大きな白い布地に参加者の皆さんがメッセージを寄せてくださり、初めての応援メッセージボードが生まれました。

■命の凧揚げ大会・連凧で繋ぐ世界のWA（2016年～）

2016年4月14日、熊本地震が起こりました。
熊本の復興を応援しよう！とスタートした「命の凧揚げ大会」
平和のメッセージを綴った「メッセージ連凧」は、101ヶ国の
駐日大使館・領事館より、総合計114枚お寄せいただきました。
一本の糸で結ばれた連凧のように、国と国、人と人が優しく強い絆で結ばれていきますように。

■折り鶴で繋ぐ世界の平和　（2020年～）

参加状況総計　341,036羽(2023年12月4日迄)
世界の平和と、子ども達の明るい未来を折り鶴に託して。
「未来の子ども達に美しい地球と和の心を残すために」応援メッセージボードと共に、世界平和への祈りを込めた折り鶴で、世界を繋ぐプロジェクトです。

■富士山一周　愛のメッセージリレー　（2020年～）

「応援メッセージボードで富士山一周繋ぎたい！」という思いが形になったプログラムです。
「未来の子ども達に争いのない美しい地球を残したい」という祈りが、富士山から世界へ広がっていきますように。自転車走者が応援メッセージボードを掲げ、富士山裾野一周コースを駆け巡ります!

■1000万人の稲づくり 一鉢運動！　（2022年～）

種籾配布状況　213万人分配布
小さな種籾に世界平和の祈りを込めて、自宅に一鉢のお田んぼをつくりませんか？
日本は古来より「持続型・共生型の稲作漁労文化」を築いてまいりました。稲作漁労文化は「自然と人と人々が和して共に生きる」文化です。稲作漁労文化が世界を救う！世界平和人道支援活動に繋がるプロジェクトが始動しました。

応援メッセージボード

世界平和を願い、国境も人種も言葉の壁も乗り越えて、一つの大きなWA(和・輪・環)を広げたいという思いから、地球フェスタ2014年の初開催時、一枚の大きな白い布地に参加者の皆さんがメッセージを寄せてくださり、初めての応援メッセージボードが生まれました。
世界中から集まってきた応援メッセージボードは、2019年10月14日までに・・・
14,441枚／338,090名になりました！
この応援メッセージボードをもって、みんなで富士山をぐるっと一周繋ぎたいと思っています！

FUJISAN地球フェスタWA　応援メッセージボード集計表

開催地域	2015		2016		2017		2018		2019		合計	
	枚数	記載数	枚数	記載数	枚数	記載数	枚数	記載数	枚数	記載数	枚数	記載数
秋田			51	1,381	66	1,312	36	481	40	518	424	8,766
福島	37	767	50	853	105	2,650	39	804				
茨城	12	279	82	2,940	142	3,761	183	4,834	102	2,413	521	14,227
群馬	5	206	10	255							15	461
栃木	26	585	30	501	15	174	25	355	2	30	98	1,645
千葉	3	76	143	3,107	47	1,128	114	1,985	230	4,690	537	10,986
東京	56	1,253	63	978	51	654	68	604	80	845	318	4,334
神奈川	486	14,051	545	13,541	419	8,953	340	6,985	669	12,672	2,459	56,202
静岡/山梨	115	3,079	482	11,873	553	11,221	380	7,231	539	10,558	2,069	43,962
兵庫	21	476	28	283	17	209	31	537	85	1,011	182	2,516
岐阜	1	237									1	237
石川	3	44	13	254	3	41					19	339
熊本	1,973	40,412	174	3,236	5,020	140,774	366	5,208	197	3,234	7,748	193,249
福岡	2	62	6	122								
佐賀	6	111	4	90								
会場にて	36	985	14	181							50	1,166
合計	**2,782**	**62,623**	**1,695**	**39,595**	**6,438**	**170,877**	**1,582**	**29,024**	**1,944**	**35,971**	**14,441**	**338,090**

総計　14,441枚／338,090名

※コロナ禍前、2019年10月14日現在までの集計表になります。

命の凧揚げ大会　連凧でつなぐ世界のWA

2016年よりスタートした命の凧揚げ大会は、現在も毎年熊本県大観峰にて熊本激甚災害が発生した4月に開催しております。
平和のメッセージを綴った「メッセージ連凧」は、**101ヶ国**の駐日大使館・領事館より、総合計**114枚**お寄せいただきました。
一本の糸で結ばれた連凧のように、国と国、人と人が優しく強い絆で結ばれていきますように。

※五十音順

熊本大観峰での凧揚げ

お田んぼで凧揚げ(2019年神奈川開催)

折り鶴で繋ぐ世界の平和

2020年、世界は新型コロナウイルスのパンデミックにより、多くの人命と穏やかだった生活が大変な危機にさらされる事態となりました。
手を取り合うことはできないけれど、意識や願い、祈りで繋がる未来へ向かって、私達は新しい取り組みをスタートしました！
世界平和の象徴として、広く知れ渡った「**折り鶴**」。
ここに日本の伝統文化と日本人の生き方を見出し、駐日大使として日本の地に赴かれたロドリゴ閣下のエピソードには深く感銘を受けました。

前ニカラグア共和国駐日大使

それと同時に、「**鶴**」に縁あるこの場所からスタートする必然性を感じました。
この富士北麓の**都留**郡には、「鶴」にまつわる、民話・伝承があります。
夢中で一枚の紙を折り、鶴を作った子どもの頃のように。
ただただ世界の平和を祈り、子ども達の明るい未来を祈り、その証として折り鶴が祈りを繋ぐシンボルとなって、日本中・世界中から集まってきたら…。
「**未来の子ども達に美しい地球と和の心を残すために**」
これは、みんなのFUJISAN地球フェスタWAの応援メッセージボードと共に、世界平和への祈りを込めた折り鶴で、世界を繋ぐプロジェクトです。

2021年　東京都稲城市で開催したお田植え祭会場にて
ウクライナ大使館より大使、外交官の皆様がご家族で参加くださいました！

折り鶴で繋ぐ世界の平和　ピースセレモニー

令和5年8月8日(火)

2020年より始まりました「折り鶴で繋ぐ世界の平和」、今年もこの企画に思いを寄せてくださる全国の皆様からたくさんの折り鶴が届きました。
富士山太神宮にて**平和特別祈祷祭**を執り行っていただき、その後、子ども達は手作りの俵神輿と稲穂を模した竿燈(秋田の竿燈祭り)を担ぎ、折り鶴のお焚き上げ会場を練り歩きました。
最初は現在建設中の**富士塚**の前で折り鶴のお焚き上げをし、そして広い駐車場に会場を移し、大櫓に飾りつけられた何万もの祈りが込められた折り鶴を、天へ昇る聖なる炎でお焚き上げさせていただきました。
この日までに全国から集まった折り鶴の総計はおよそ**27万羽**。
会場には、ウクライナから日本へ避難されている方が3名参加されました。世界情勢は悪化の一途を辿っています。平和の祈りで、世界が、地球が包まれていくことを願ってやみません。

世界平和祈願　子ども竿燈神輿渡御

令和5年9月10日(日)

10月に控えた愛のメッセージリレーに先立ちまして、世界文化遺産 富士山の麓の寺社仏閣を巡り、世界平和と「富士山一周愛のメッセージリレー」の安全を祈願することで、日本の伝統文化と和の心を子ども達に継承することを目的としたプログラムです。
稲作文化の象徴として、手作りした俵神輿と稲穂を模した竿燈(秋田の竿燈祭り)を担ぎ、夏の暑さを感じる強い日射しの中、子ども達は汗だくになりながら「わっしょい！」という大きな掛け声とともに、神社やお寺の参道を練り歩きました。

【参拝させていただいた神社・お寺】
富士山太神宮(山梨県)、小室浅間神社(山梨県)、富知六所浅間神社(静岡県)、富士山本宮浅間大社(静岡県)、北山本門寺(静岡県)

富士山太神宮で出発のご挨拶

小室浅間神社でわっしょい！

鳥居の下でちょっと休憩

これから皆でお参りするからね

富知六所浅間神社での記念撮影！

神様のお話は難しい？！

お参りの前には手口を清めて

お祓いを受けました

みんなでわっしょい！

北山本門寺のご本堂へ！

境内にある神社でわっしょい！

飲み物とお菓子をご用意くださいました

1000万人の祈りを繋ぐ！ 富士山一周 愛のメッセージリレー

【実施報告】

■開催日時　2023年10月14日（土）9：00～16：00
■開催場所　スタート：山中湖ジュピター前　　ゴール：富士市中央公園
■実施内容　自転車で富士山一周駆け巡る
■共催　ふじのくにeastサイクリストクラブ
■協賛　山中湖ジュピター
■協力　富知六所浅間神社、タリーズコーヒー富士市中央公園店、C-STAR株式会社、昭和設計株式会社

山中湖をスタートして、ゴールの富士市中央公園を目指し、サイクリスト2チームが山梨県側コース・静岡県側コースの二手に分かれて、富士山一周駆け巡りました！

山中湖ジュピター前からスタート！

河口湖大石公園

須走浅間神社前

富知六所浅間神社

富士市大淵

渡邉 政男実行委員長

後藤 淳 代表

C-STARパフォーマンス

ありがとうございました！

子ども達の遊び場

1000万人の稲づくり　一鉢運動！

小さな種籾に世界平和の祈りを込めて、
自宅に一鉢のお田んぼをつくりませんか？

2022年 プロジェクト始動！

稲作漁労文化が世界を救う！世界平和人道支援活動に繋がるプロジェクトとして始動しました。
大会会長 髙橋稲城市長が旗を振ってくださり、山梨と東京の親子稲作体験のお田んぼから、沢山の稲苗が全国の参加希望者へ配られ、累計4000株以上お配り致しました！

2022年6月～7月　稲苗を参加希望者へ配布する様子

2023年 全国各地で大躍進！

種籾の配布にご協力くださる店舗や企業、観光施設が全国各地に広がり、学校・幼稚園・保育園で取り組んでくださるところも増えました！
また、各地域のイベント(お祭りやフリーマーケット、マルシェ)に、NPO事業部として出店して、種籾の配布や地球フェスタイベントの告知も行いました。
お田植え祭に合わせて、お田んぼにて苗の配布もスタートし、**213万人分の種籾と稲苗の配布**が実現致しました！成長記録は、参加者の皆さんがインスタグラムでタグ付け投稿してくださっております！

インスタグラム投稿

※一部抜粋して掲載しております。

地域のイベントに出店

※一部抜粋して掲載しております。

東京都武蔵野市
オーガニックフェスタ

神奈川県海老名市
海老名いちごマルシェ

千葉県袖ケ浦市
そでがーでん

東京都大田区
錦栄会商店会フリーマーケット

世界平和人道支援につながる活動

民間から民間へ

「未来の子ども達に美しい地球と和の心を残してあげたい」というテーマを掲げ、2014年から現在に至るまで、子ども達のための国際文化交流イベント『みんなのFUJISAN地球フェスタWA』を各地で開催し、親子稲作体験を推進してまいりました。
ウクライナやポーランドをはじめ、118ヵ国もの駐日大使館の皆様と交流を重ね、また共に田んぼに入り、日本伝統文化の源流である稲作を体験してまいりました。

2022年8月玄米粉船便輸送の準備

世界の平和を願い、皆で植え育てた稲が実りお米(玄米)ができました。
その玄米を、栄養価も高く調理しやすい玄米粉にして、ウクライナへ送ることを考えました。
この玄米粉を届けたい一心で、方々に相談し続けご縁を結んでいただき、沢山の方の想いと手によって、ポーランドを経由してウクライナ国内へ送り届けることが叶いました。
これからも、子ども達の笑顔溢れる未来が訪れるまで、志を共にする方々と前進していきたいと思います。

世界平和人道支援団活動の記録

世界平和人道支援団第一団 団長の北島 康介氏を筆頭に、副団長 草津 賢治氏、中野 立平氏が、2022年6月、ポーランドへ玄米粉を届けてくださいました。(※10月26日は団長・副団長の二名で)
在ポーランド日本国大使館の特命全権大使 宮島 昭夫閣下をはじめ、ワルシャワ日本語学校の教頭 坂本 龍太朗氏のご尽力を賜り、無事に目標達成できましたこと心より感謝申し上げます。

2022年6月24日

玄米粉50kgをポーランド国内へ
ハンドキャリーにて

2022年10月26日

玄米粉30kgをポーランド国内へ
ハンドキャリーにて

2022年12月8日

玄米粉1tを船便輸送
ウクライナ キエフのフードバンクに到着

2023 年6月

玄米粉100kgをポーランド国内へ
ハンドキャリーにて

2023年10月

玄米粉1200kgを船便輸送
ポーランド国内、リトアニアへ

子どもサミット　大使館表敬訪問

- 夏休みプログラム -

【ガーナ大使館】

●とき：2023年7月24日(月)

●参加者数：16名（子ども11名・大人5名）

ガーナは西アフリカの小さな国で、西アフリカの中で唯一紛争がない国。お米は高価なので、じゃがいもやとうもろこしが主食だそうです。アフリカならではの陽気で明るい雰囲気の中で、初めは緊張していた子ども達も段々と打ち解け、楽しみながら学ばせていただきました。

【ギリシャ大使館】

●とき：2023年7月26日(水)

●参加者数：11名（子ども6名・大人5名）

ギリシャはオリンピック発祥の地として有名ですが、聖火の採火式は女性のみで行われるなどいくつもの発見がありました。また、日本とギリシャには古くからの伝統があり、多くの神話を持つといった共通点もありました。

【ミャンマー大使館】

●とき：2023年7月27日(木)

●参加者数：39名（子ども19名・大人20名）

かつてはイギリスの植民地で、独立する為に日本が尽力したという歴史があります。

来年は日本とミャンマーの国交樹立70周年を迎えます。ミャンマーは農産国で日本の3倍以上お米を食べる国で、伝統的なお菓子もお米から作るそうです。最後に食事会を開いてくださり、米粉から作られる麺料理のココナッツ・ヌードルをいただきました。

【トルクメニスタン大使館】

●とき：2023年7月28日(金)

●参加者数：21名（子ども11名・大人10名）

トルクメニスタンは80%が砂漠で山や川に囲まれている国。世界で最も白大理石の多い都市。

親日家が多く日本語学習者が急増していて、小学校から大学まで日本語を学べるようカリキュラムが組まれているとのことです。

「ピシメ」というお祝い事のときに出される焼き菓子を、大使の奥様が作ってくださいました。

大使ご夫妻を初め、大使館関係者とお子さま達も参加され、素敵な交流の場となりました。

【コソボ大使館】

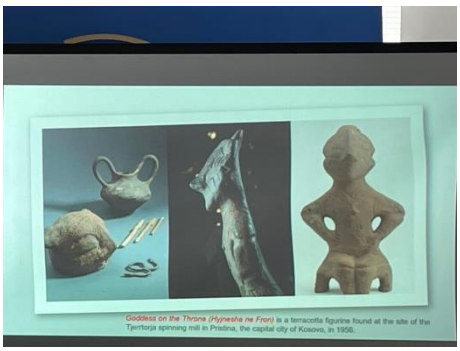
●とき：2023年7月31日(月)

●参加者数：16名（子ども11名・大人5名）

マザーテレサの生誕地であるコソボは、セルビアから独立して建国15年のまだ若い国。

日本に似た街並みがあり、はにわなどの土器も出土されているそう。ヨーロッパで唯一靴を脱ぐ習慣やお辞儀をする習慣があり、日本と生活様式が似ているようです。

大使閣下にお会いでき、外交官や職員の方がクイズ形式でプレゼンしてくださり、楽しみながらコソボの歴史や文化について学ばせていただきました。



インターナショナルスクールでお田植え式

川崎インターナショナルスクール

とき：2023年7月25日(火)

お田植え祭・収穫祭の祭事をお願いしております富士山太神宮から出張していただき、子ども達に祭事の意味や日本の伝統文化について、わかりやすくお話していただきました。

みんなの富士山（富士塚）をつくろう！
2021年建設スタート

日本を象徴する国内最高峰の富士山(3,776ｍ)の世界文化遺産正式名称は「富士山―信仰の対象と芸術の源泉」です。日本一の高さを誇る富士山は、その壮大さと頻繁に繰り返された荒々しい噴火によって、古来より人々の畏敬を集め、「信仰の対象」となってきました。
日本各地には「おらが富士」と言われる郷土富士があり、世界各国にも〇〇富士といわれる山がたくさんあります。この富士山ネットワークで世界中を繋ぎ、世界平和の祈りを捧げる場所として、みんなの富士山(富士塚)を作り、そこから世界平和への祈りを発信したいと計画しています。

◆ドローンによる測量：疾測量さんが数日かけて行ってくださいました

◆建設に向けての下準備：富士山溶岩石の収集、積み上げる場所の丁張り作業

◆積み上げ作業へ

◆みんなで富士山(富士塚)をつくろう！

4月と5月の休日に、平和の祈りを込めて、みんなで溶岩石を積み上げました！

よいしょっ！

よいしょっ！！

ありがとう(^^)

◆富士山のお鉢や宝永の噴火口など仕上げ作業

ふるさと富士の石を募集

富士塚は、富士山の溶岩石を積み上げ造っております。
この富士塚に、全国各地・世界各国の〇〇富士の石を取り付け、世界中の方が集い、子ども達の幸せと世界平和への祈りを発信する場所として作り上げていきたいと考えております。
現在続々と、全国各地のふるさと富士の石が集まってきております。

富士山・東京発世界平和プロジェクト
チャリティ イベント
令和5年12月9日(土)～10日(日)　池袋西口公園野外劇場グローバルリングにて

【実施報告】

●参加者数　：およそ約8,000名
●参加大使館：コソボ共和国、マラウイ共和国、スリランカ民主社会主義共和国、パナマ共和国、イラク共和国
●出演者　　：Action Club Katsu☆kids、Earth Rhythm、櫻“with千葉城太鼓、しらいみちよ、真正会東京本部鈴木道場、翠天翔、Studio∞AXIS、田んぼ隊、地球フェスタダンスチーム、地球フェスタダンスチームwith田の神さぁ人、東京よさこい紅踊輝、東京よさこいSummer Zipper、中目黒MGよさこい、舞桜、日本体育大学伝統芸能専攻卒業生、日本チアダンス協会JCDA、BINGULE OSUMAN ORLAND、不二神楽会、陸上自衛隊中央音楽隊、和太鼓羽瑠
●キッチンカー出店数：6店舗

12月とは思えない暖かな気候に恵まれた二日間、本会事業にご賛同くださいました皆様のご協力をいただき、20団体によるパワフルなパフォーマンス、6店舗のキッチンカー、各種出展ブースが並び、「未来の子ども達に美しい地球と和の心を残してあげたい」という私達の目的のもと、「稲作」、そして「稲作から始まった日本の伝統文化・芸能・食」を通した、国際文化交流の場として盛り上げることができました。

DAY 1　12.9　17:00～19:30

日本チアダンス協会
Team　JCDA

日本体育大学
伝統芸能専攻卒業生

東京よさこいチーム
Summer　Zipper

Action Club　Katsu☆Kids

東京よさこい紅踊輝

中目黒MGよさこい

不二神楽会

舞桜

和太鼓　羽瑠

一緒に踊ってみる？！

可愛らしい踊り子さん

最前列で太鼓演奏を！

ホタルのようなライトアップ

DAY 2 12.10 11:45～16:00

Studio ∞ AXIS

陸上自衛隊 中央音楽隊

地球フェスタダンスチーム

しらいみちよ

田んぼ隊

Earth Rhythm

櫻”with千葉城太鼓

翠天翔

地球フェスタダンスチーム
With田の神さぁ人

BINGULE OSUMAN
ORLAND

真正会　東京本部
鈴木道場

ふじまるくん＆
なしのすけくん

田んぼ隊のセンター？！

閉会式

コソボ大使ご一家

賑わった会場

kitchen car

日本の玄米おむすび＆お味噌汁をはじめ、玄米粉を使ったガーナ焼きやピザなど、全部で6店舗のキッチンカーが並びました(^^)

exhibition booth

可愛いミツバチに扮した子ども達が会場のあちらこちらに(^^)
その理由は一鉢運動ブースで見つけてください☆☆☆

■1000万人の稲づくり　一鉢運動ブース

■ＮＰＯ地球ブース

■大使館＆人道支援ブース

■折り鶴＆応援メッセージボードブース

■ちだま農園ブース

FUJISAN 地球フェスタ WA 実行委員会

〒403-0022　山梨県南都留郡西桂町小沼1598-1
（担当　NPO法人 地球と共に生きる会）
ＴＥＬ　：0555－29－2201
E-MAIL　：festa@chidama.net
ＵＲＬ　：www.chidama.net/festa_top.html

池袋水天宮の田の神さぁ